

2015.9.5(土)

幕張ベイタウン親子デザインワークショップ

満員御礼
なんと
37名!!

ご参加いただき、ありがとうございました!!

1 子どもたちに、楽しく まちの未来を考えてほしい。だから....

『ビジョンゲーム』の手法を使って、言葉ではなく写真から自分の想いや夢、願いを広げていくワークショップを企画しました。

絵や写真は、言葉以上にイメージーションを刺激してくれます。

小学生の子どもから おとなまで、幅広い世代の人たちが集まって、まちの“将来像”を考えていく第一ステップとして 有効な手法です。

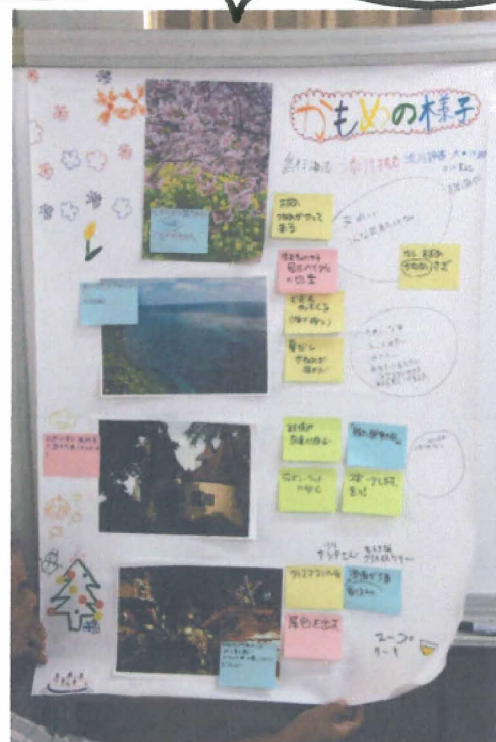
2 5つの『ベイタウンものがたり』が誕生!!



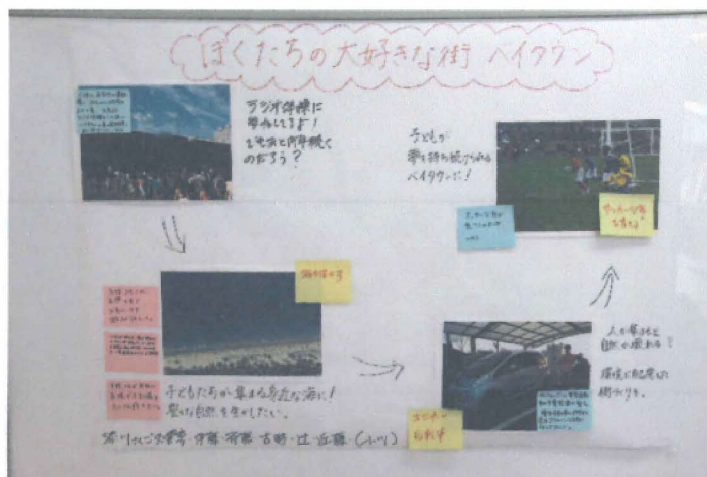
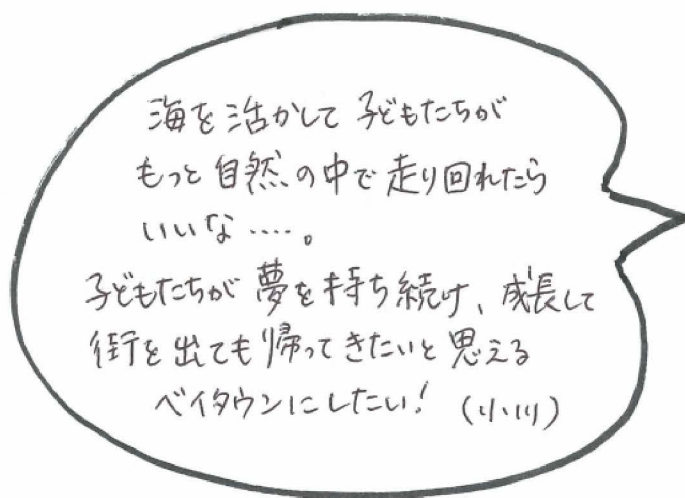
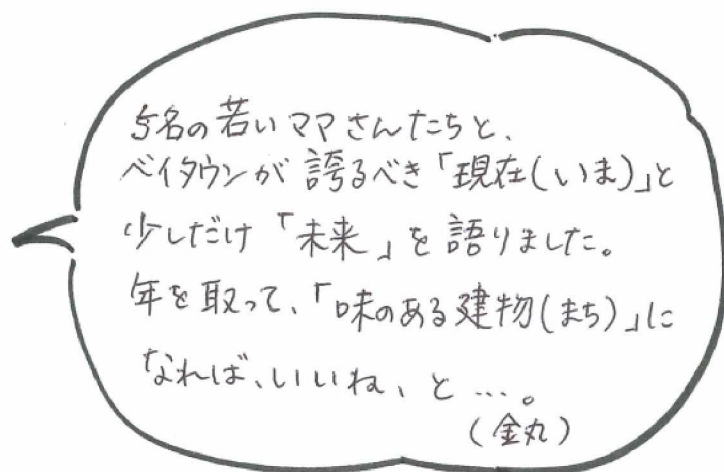
ベイタウンの子どもたち、けっとう自然大好き!
広々とした海や森の中のおうちに、心鬼あかれつつ、
でも未来の技術を使いこなし、スマートな生活も捨てがたい。
(湯浅)



選んだ写真には、みんながわくわくできることがつまっています!!
そこで、カメメが、ベイタウンのみんなが春夏秋冬わくわくして過ごしている様子をみてるお話ができました。(吉岡)



子どもたちの夢は「だ・だ・だ・だいぼうけんできるまち」。それもドキドキハラハラの命がけのだいぼうけんです!!
動物も大自然も身近にあってほしいんですって♡(ヤビ)



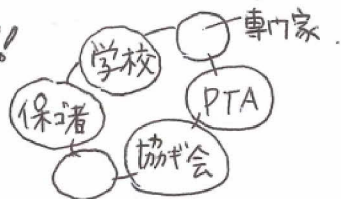
3 5つのものがたりを『進化(深化)』させよう!!??

継続した“子どもの参加”の機会を考えよう!!

- ① もっといろんな機会に
『ベイトウンものがたり』づくりを
やってみてはどうか?

↓
ビジョンゲーム コンテストを開く

- ② 「今度は、みんなのお話を集めて、
ベイトウンの本をつくりたい」と
参加者の女の子(3年生)が言っていた。



- ③ ものがたりに使った
写真の場所を見に行く。
「カモナ」の目線になって
ベイトウンのまちあるきを
やるのもおもしろそう...